

平成28年 春の鎌倉探訪のご案内

第118回 三浦三崎に頼朝の花の三御所をたずねる

開催日 平成28年4月4日（月）

集 合 午前10時30分 京浜急行 三崎口駅



大椿寺（椿の御所）

コース 京急三崎口駅→バス→東岡下車→見桃寺(桃の御所)→歌舞島公園→三崎港公園(昼食)
→最福寺→海南神社→本瑞寺(桜の御所)→大椿寺(椿の御所)→バス→京急三崎口駅
(16:00頃解散)

ポイント 三崎周辺は風光明媚の地として知られ、頼朝以来鎌倉の歴代将軍が来遊し別邸を構えました。

第106回 平成25年4月3日に実施しましたが、大雨と大風で参加者が非常に少なかったので再度計画しました。時間があればユネスコ無形文化遺産に登録されている「チャッキラコ」のビデオをみます。

主な見どころ

けんとうじ
見桃寺：(桃の御所) 臨済宗。開基は奉行として徳川家に仕えた向井政綱。境内には大正2年に数ヶ月住んでいた北原白秋の歌碑がある。本尊・釈迦牟尼仏。

かぶしま
歌舞島：鎌倉の将軍が三崎来遊の折、白拍子に舞いをさせたところ。

かいなんしんじや すけみつ
海南神社：祭神藤原資盈。資盈は9世紀中頃九州より漂着し、当時暴威をふるっていた海賊を平定して人々を守ったので、没後死を悲しみ神として祭った。毎年正月15日に神前で奉納される竹を2本持って踊るチャッキラコという踊りは国の重要無形民俗文化財にも指定されている。

ほんずいじ
本瑞寺：(桜の御所) 曹洞宗。元は光念寺の西隣にあったが度々の火災にあい、1719年この地に移る。

だいちんじ みょうしんじ
大椿寺：(椿の御所) 臨済宗。京都妙心寺の末寺で、開基は頼朝の側室であった妙吾尼とされる。かつては多くの椿がみられた所。

申込期限 **3月25日（金）**までに同封の「参加申込書」または FAX 03-6240-9382まで。

- ◆ 参加費**1,000円**(内ガイド料500円)ご夫婦の場合は**2人で1,500円**。
- ◆ ガイドはNPO法人鎌倉ガイド協会会員です。
- ◆ 軽装にて、昼食や飲み物は各自ご持参下さい。
- ◆ 小雨決行。
- ◆ 照会連絡先 **山鹿 素雄** 電話 **045-322-5006** 携帯 **090-8438-6548**